

美しい山・川・海 人が躍動する 交流と共生のまち

広報
ふるさと

香美

5 平成 26 年 (2014)
月号 No. 110



【写真】

- 魚(とと)の日は、魚尽くし! -

魚を食べよう! ととフェス

「香美町魚食の普及の促進に関する条例」の施行を記念して4月20日、香住水産加工業協同組合の上屋で「魚を食べよう! ととフェス」が行われました。

ハタハタ、カレイ、ニギスなどの水産加工品、そして、ツバス、ドギ、スルメイカなどの新鮮な魚介類を「とと」にちなんで1kg当たり1,010円で販売。買い求める多くの皆さんで、上屋の中は活気であふれていました。(本号11ページに関連記事を掲載)

今月の主な内容 (Contents)

- 2 まちのうごき
平成 26 年度 香美町消防団出初式
- 4 まちからのおしらせ
「ごみの分け方・出し方」説明会を開催
犬の登録・狂犬病予防接種
役場各課などからのお知らせ ほか
- 10 まちのできごと
- 12 ふるさとの誇りを訪ねて
(別冊 けいじばん、いきいきカレンダー)

平成26年度 香美町消防団出初式

消防人としての決意を新たに！

●問い合わせ先 役場総務課防災安全室

有事の際には訓練で培われた知識や技術を駆使して消防・防災活動を、平時には、地域に密着して予防消防を行うなど「自らの地域は自らで守る」という精神に基づき活動する消防団員。しかし、少子高齢化といった社会情勢の変化から、全国的に団員数は減少している、地域防災力の充実・強化を図る観点からも団員確保は喫緊の課題となっています。こうした課題を抱えな

がらも、阪神淡路大震災や東日本大震災をはじめ、近年、あらゆる災害で、即時対応の面から消防団に対する期待がさらに高まりを見せています。

本町の団員数も、平成17年の合併時は1135人でしたが、今年4月では983人となり、9年間で152人、1割以上減少しています（いずれも実人員）。しかし、各団員の消防に対する士気は衰えることはありません。

4月6日、香住区中央公民館で行われた香美町消防団の出初式。出席した全団員が、町民の安全・安心を守る消防人としての職責と、消防・防災活動に対する意

識を新たにしていました。

この日の出初式は、4月1日付で香美町消防団長に就任した西村功团长（村岡区和池）の初指揮によるもの。西村団長の就任は、平成23年から3年間、団長の重責を担われていた青山喜一さんの勇退に伴うものです。多数の来賓が見守るなか、新役員に対する辞令交付や新入団員の任命、長年にわたる消防活動の功績に対する表彰などが行われました。

式典に出席した505人の団員を前に西村団長は「近年の災害は予測が困難。そうした災害に立ち向かうためには、常識にとらわれることなく、有事

に備えた万全の体制づくりと日ごろの訓練が重要」と語り、「町民の皆さんからの期待に応えるためにも、団員としての自覚、知識や技術の研鑽、なにより常に危機意識を持って消防活動に励んでもらいたい。また、私自身も歴代団長の名を汚すことのないよう一層精進していくので、協力をお願いしたい」と訓示を行いました。

今年度の新入団員は36人。緊張した面持ちで任命辞令の代表受領に臨んだ香住支団柴山分団の山本奨^{（香）}団員は「一日も早く知識と技術を身に付け、地域の中核として地域住民の期待に応えたい」と誓いの言葉を述べました。



▲消防団の発展と災害のない1年を祈って行われた万歳三唱



▲式典では、長年の消防活動の功績を讃え、数多くの表彰状の伝達が行われました。このうち、3月31日付で消防団を勇退された前香美町消防団長 青山喜一さん（香住区畑）には、浜上町長から町長感謝状が贈られました。青山さんは、50年11ヵ月、半世紀の長きにわたり消防活動に精励され、在職中には旧香住町の副団長を約7年間、香美町の消防団長を1期3年間務められました。



▲西村団長を前にして、新入団員を代表して誓いの言葉を述べる山本団員



●問い合わせ先
役場総務課防災安全室

記録的短時間大雨情報って何だろう？

大雨警報を公表して警戒を呼びかけているさなかに、数年に一度くらいしか現れないような1時間雨量が観測される場合があります。

こうした状態は重大な災害に結びつく場合が多いことから「ある地域で記録的な大雨が降っている」ことを注意喚起するために「記録的短時間大雨情報」が発表されます。

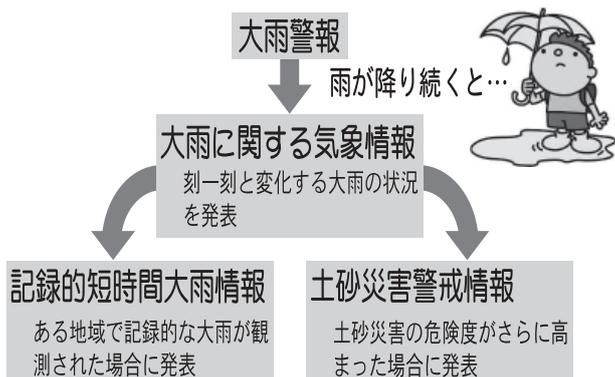
発表された場合は、より一層の警戒が必要になり、本町では1時間雨量が100mm以上の場合に発表されます。

【大雨特別警報との違いは？】

特別警報とは、警報の発令基準をはるかに超えるような甚大な災害が発生する場合に、都道府県単位で発表される警報です。

大雨の特別警報は、数時間以上継続するような現象を対象にしているため、継続時間が1時間程度の「局所的大雨」の場合は、記録的短時間大雨情報が発表されます。

【大雨に関する防災気象情報の流れ】



【香美町消防団（分団長以上、敬称略）】

◇ 団長：西村 功

【香住支団】

◇ 副団長兼支団長：西内 一博

◇ 副団長兼副支団長：佐藤 尚武、磯田 啓介、橋本 昭弘

◇ 分団長

・ 支団本部：渡邊 孝、清水 容和、濱本 幸広、今西 康喜

・ 香住特設分団：津田 義典

・ 香住第1分団：水田 載久

・ 香住第2分団：山本 恭久

・ 香住第3分団：川戸 英明

・ 香住第4分団：河崎 博之

・ 香住第5分団：谷原 裕典

・ 余部分団：山崎 幸広

・ 柴山分団：今西 強

・ 佐津分団：茨 勝

・ 奥佐津分団：田門 秀信

・ 長井第1分団：清水 卓也

・ 長井第2分団：原本 博一

【村岡支団】

◇ 副団長兼支団長：今後 武司

◇ 副団長兼副支団長：古家 学、東 俊一、石井 勇

◇ 分団長

・ 支団本部：長岡 裕文、小谷 佳和、西崎 昭、中村 彰作

・ 村岡特設第1分団：今岡 義孝

・ 村岡特設第2分団：木谷 高

・ 村岡特設第3分団：井上 昭二

・ 村岡特設第4分団：天良 雅之

・ 村岡第1分団：山田 貴広

・ 村岡第2分団：小林 久之

・ 村岡第3分団：上田 昌司

・ 村岡第4分団：小谷 和浩

・ 村岡第5分団：田野 昭博

・ 村岡第6分団：西村 一敏

・ 村岡第7分団：山本 隆敏

・ 村岡第8分団：古川 尊史

・ 村岡第9分団：田中 涉

・ 村岡第10分団：石井 精一

・ 村岡第11分団：山本 和行

【小代支団】

◇ 副団長兼支団長：邊見 八郎

◇ 副団長兼副支団長：西村 吉弘、古岡 敏幸

◇ 分団長

・ 支団本部：田中 公雄、中村 達也、朝倉 富昭、古岡 恵祐

・ 小代特設第1分団：吉田 修久

・ 小代特設第2分団：坂本 知行

・ 小代第1分団：上治 紀仁

・ 小代第2分団：井上 武志

・ 小代第3分団：田淵 崇

・ 小代第4分団：中村 好宏

・ 小代第5分団：澤田 圭一

・ 小代第6分団：毛戸 雅人



10月1日からの分別区分の変更にご備えて

「ごみの分け方・出し方」説明会を開催！

●問い合わせ先 役場町民課

※出前講座の申し込みは役場町民課または各地域局へ

本誌前月号でお知らせしたとおり、今年10月からごみの分別区分が、現在の5区分から9区分に変わります（左図のとおり）。

そこで、皆さんにごみの分け方・出し方について知っていただこうと、町内10地区12会場で説明会を開催します。

日程や会場は下表のとおりですが、お住まいの地区以外の説明会に参加していただいても構いません。

① 燃やすごみ
② ペットボトル
③ プラスチック製容器包装
④ カン・ビン
⑤ 燃やさないごみ
⑥ 蛍光灯
⑦ 粗大ごみ
⑧ 乾電池類
⑨ 紙製容器包装

① 燃えるごみ
② プラスチック類
③ カン・ビン類
④ 雑粗大ごみ
⑤ 危険ごみ



「ごみの分け方・出し方」説明会開催一覧

地区	日程	会場
1 奥佐津地区	6月17日(火)	奥佐津地区公民館
2 佐津地区	6月19日(木)	佐津地区公民館
3 柴山地区	6月20日(金)	上計ふれあい会館
4 香住地区① (境、一日市、若松)	6月23日(月)	香住文化会館
5 香住地区② (香住、西香住、七日市)	6月27日(金)	香住文化会館
6 香住地区③ (駅前、森、間室、油良、矢田、下浜)	6月30日(月)	香住文化会館
7 長井地区	7月1日(火)	長井地区公民館
8 余部地区	7月3日(木)	余部地区公民館
9 村岡地区	7月4日(金)	村岡区中央公民館
10 兎塚地区	7月8日(火)	兎塚地区公民館
11 射添地区	7月10日(木)	射添会館
12 小代地区	7月11日(金)	小代区総合センター

※各会場とも 19:30 から開催し、説明時間は約1時間程度です。
 ※日程や会場が変更になった場合は、行政放送などでお知らせします。
 ※駐車スペースに限りがあります。
 徒歩や車に乗り合わせてのご来場にご協力ください。

なお、説明会に参加する人は、後日配布予定の「ごみの分け方・出し方ハンドブック」をご持参ください。
 また、出前講座も開設していますので、希望する人は役場または各地域局に備え付けの「香美町出前講座開講申込書」に必要事項をご記入のうえ提出してください（町ホームページからダウンロード可）。

説明会や出前講座でお寄せいただいた皆さんの貴重なご意見やご提言を今後に役立てていきますので、ぜひご参加ください。



外国語が話せなくても大丈夫！



日本語学習支援 ボランティア養成講座

●問い合わせ（申し込み）先 役場企画課

日本語が分からなくて困っている外国人のために、日本語学習の支援を行うボランティアの養成講座を開設します。

日本語学習の支援を通して交流を深め、お互いを理解し、尊重しあえる「暮らしやすいまち」づくりについて考える機会としてみませんか。

▼とき

6月14日（土）、21（土）のいずれも 10:00～16:00（2回の連続講座）

▼ところ

村岡区中央公民館

▼受講料、定員

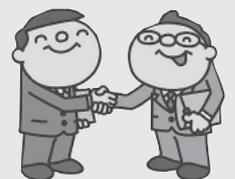
無料、定員なし

▼募集対象

外国人に日本語を教えるボランティア活動を希望する人（おおむね20歳以上）

▼申込方法

電話、FAXで5月末までにお申し込みください。



ご都合のよい日時・会場で必ず受けてください

犬の登録 狂犬病予防接種

●問い合わせ先 役場町民課・各地域局

<登録・狂犬病予防注射にかかる料金>

- ・平成 25 年度までに狂犬病予防注射を受けた犬
→注射、注射済票交付手数料 … 3,200 円
- ・初めて登録し、狂犬病予防注射を受ける犬
→登録手数料、注射、注射済票交付手数料 … 6,200 円

<昨年からの変更点>

昨年の接種実績により会場を統合している場合があります。下表を十分確認のうえ、各会場に向いてください。

【村岡区】

日程	対象地区	時間	場所
5月15日(木)	福岡、八井谷、大野、黒田	9:00～9:20	福岡体育館
	口大谷、中大谷	9:30～9:40	旧太谷荘前
	大笹	9:45～9:55	大笹バス停
	高坂、池ヶ平、和池、森脇	10:05～10:15	和池四つ角
	宿、日影、作山	10:20～10:30	日影体育館
	耀山、市原	10:35～10:45	市原橋
	高井、寺河内	10:50～11:00	寺河内バス停
	光陽、大糠	11:05～11:15	光陽公会堂
	相田、神坂、萩山、板仕野	11:20～11:30	神坂バス停
	5月16日(金)	境、山田、長瀬	9:25～9:35
味取、原、長須		9:40～9:50	原診療所
高津、川会、丸味、和佐父		10:00～10:10	射添会館
入江、和田、小城、長板、熊波		10:15～10:30	和田公会堂
相岡		10:40～10:50	相岡バス停
村岡(大字10区)、鹿田、用野	11:10～11:30	つつじの里	

【小代区】

日程	対象地区	時間	場所
5月14日(水)	石寺、広井	9:30～9:40	広井集会所
	神水、水間、猪之谷、神場	9:50～10:00	神水農協 ライスセンター
	忠宮、実山、平野	10:10～10:20	多他神社の下
	貫田	10:30～10:40	貫田集会所
	東垣、鍛冶屋、佐坊	10:50～11:00	東垣堂の前広場
	秋岡	11:10～11:20	秋岡バス停
	新屋、茅野	11:30～11:40	新屋集会所駐車場
	大谷、城山、久須部、熱田、野間谷	11:50～12:00	小代地域局駐車場

— ご注意ください!! —



注射は健康な犬を対象に行いますので、当日は犬の体調にご注意ください。

健康状態に不安がある場合には、注射を受ける前に獣医師へご相談ください。



かかりつけの獣医師がある場合には、できるだけ動物病院で狂犬病予防接種を受けてください。

会場周辺でフンをした場合は、飼い主が責任を持って処分してください。



会場で暴れないよう、犬をしっかりとしつけられる人がお連れください。

生後 91 日以上の子犬は、生涯 1 回の登録と毎年の注射が法律により義務づけられています。



【香住区】

日程	対象地区	時間	場所
5月20日(火)	土生、本見塚	9:00～9:02	土生区入り口
	西下岡、下岡、上岡、隼人	9:10～9:20	奥佐津地区公民館前
	畑、大槻、三川	9:30～9:35	畑区公民館前
	九斗、米地、丹生地	9:45～9:50	丹生地構造改善センター前
	相谷	10:10～10:12	相谷区公民館前
	奥安木、浜安木	10:25～10:30	佐津地区健康管理施設前
	訓谷、無南垣	10:35～10:40	佐津地区公民館前
	浦上、上計	10:55～11:05	柴山地区公民館前
	沖浦	11:10～11:15	沖浦区公民館前
	境、一日市	11:25～11:35	一日市区公民館前
5月21日(水)	市午、梶原、浜、西、御崎、鎧	9:00～9:05	余部地区公民館前
	矢田、下浜	9:25～9:30	下浜区公会堂前
	森、間室、油良	9:35～9:45	森区公民館前
	守柄、加鹿野	9:50～9:55	守柄橋付近
	三谷、大谷	10:05～10:10	大谷橋(三谷側)
	大野、小原	10:15～10:20	大野橋付近
	中野、藤、八原	10:30～10:35	八原区公園
	西香住、七日市、駅前	10:50～11:00	駅前コミュニティセンター前
若松、香住	11:10～11:30	香住文化会館前	

豊岡健康福祉事務所からのお知らせ

- 飼い主には「終生飼養」の責任があります。最後まで愛情と責任を持って飼いましょう!
- ペットが迷子になったら、すぐに豊岡健康福祉事務所 (TEL 0796・26・3666) か最寄りの警察署に連絡しましょう!



【講座のテーマ】

- ①元気な 90 歳を目指して
- ②転ばぬ先の知恵
- ③認知症を予防しよう！
- ④知ってトクする栄養の話
- ⑤生活習慣病はこうして防ぐ
- ⑥おいしく食べよう健口講話
- ⑦教えて！介護保険制度
- ⑧ココロを元気に！



【元気デイサービスの概要】

▼期間

4月～翌年3月までの1年間

▼場所（日時）

- ・香住地域福祉センター
(毎月第2、4金曜日 14:00～16:00)
 - ・むらおかこぶし園
(毎月第1、3水曜日 10:00～12:00)
 - ・小代いこいの里
(毎月第2、4月曜日 13:30～15:30)
- ※日時は変更する場合があります。

■介護予防いきいき講座
専門スタッフが老人クラブやいきいきサロンなどに出向き、実技などを取り入れた講座を開催しています。

■介護予防いきいき講座
本町の高齢化率は33・8%（今年2月現在）。町民の3人に1人を占める高齢者の皆さんが、何歳になっても住み慣れた地域で健康で元気に過ごせるように、次のような介護予防教室を開催しています。ぜひ、ご参加ください。

介護予防教室のご案内

いきいき通信



●問い合わせ先
いきいき相談センター（役場福祉課内）
TEL 0796・36・4004（直通）

■元気体操サークル
「最近、足腰が弱くなった」と感じている高齢者を対象に、椅子に座ったままできる筋力アップ体操や柔軟体操などを行っています。



▲ロープを使って体操を行う参加者
(4月17日、村岡区和池で行われた元気体操サークルの様子)

■元気体操サークル
運動を中心に行っている地域の自主的なグループによる活動で、週1回、公民館などで開催しています。ラジオ体操や童謡に合わせて体操を行ったり、定期的に体力測定を実施しています。



消費生活相談

賢い消費者になりましょう！

～開運商法の祈とうサービス～

【事例】

雑誌の広告を見てプレスレットを購入した。後日、購入した業者から電話があって「あなたの名前を書いた用紙を送れば霊能者が運勢を見る」と連絡が。用紙を送ったところ「先祖の供養をしなければ災いが降りかかる」と言われ、不安になって供養代 50 万円振り込んだ。

その後も「祈とうが必要」と言われて 300 万円を要求されたうえ、「誰かに言うとその人に災いが起こる」と言われ、おかしいと思い始めた。

【ひとことアドバイス】

◇開運グッズを購入したことをきっかけに、祈とうサービスなど関連商品の契約をさせられるトラブルです。

◇「あなたの邪気が強いので偉いお坊さんに祈とうしてもらう必要がある」「おはらいを受ければ大金が入る」などと言われ、高額料金を支払ったケースもあります。

◇お金を多く払うことで「運が開ける」「幸せになる」「救われる」わけではありません。不安をあおられてもきっぱりと断りましょう。

こんなとき、どうする？



相談は
こちらへ...

役場消費生活相談窓口(町民課内)
TEL 0796・36・1941 (直通)
たじま消費者ホットライン
TEL 0796・23・1999
※相談無料で秘密は厳守!!

町内6事業者と災害時の福祉避難所の開設協定を締結 災害時要援護者の安全・安心を確保するために！

災害時要援護者の避難生活における日常生活上の支援を行うために4月14日、町と町内6事業者が「福祉避難所」の開設協定を締結しました。

福祉避難所とは、災害時の避難生活で特別な配慮が必要となる障害者や高齢者などの要援護者とその家族を対象に町が開設するもので、対象者が安心して避難生活を送るための体制が整えられています。

今回、町では福祉避難所を確保するために、社会福祉法人や宿泊施設など6事業所9施設（下記一覧表のとおり）と協定を締結しました。



▲協定を締結した浜上町長と6事業者の皆さん

昨年12月1日現在、福祉避難所の受け入れ対象となる町内の災害時要援護者数は※約760人で、被災した場合、主に今回締結した福祉避難所で受け入れることとなります。また、入所にあたっては、町が災害時要援護者の居住地や心身の健康状態などを考慮して、受け入れ可能な福祉避難所を特定します。

協定書には①災害時に町が事業者に受け入れを要請②事業者は要請に基づき受け入れ③受け入れ期間は原則7日以内④物資は町と介助者が、また人員は事業者がそれぞれ主として確保⑤事業者は、食事の提供や体調管理など日常生活の支援を行う――などが明記されています。

浜上町長は「今回の協定締結は、要援護者が安心して避難生活を送ることにつながる大きな一歩となるもので、大変心強い」と感謝を述べるとともに「町内には福祉避難所の空白地域もあり、今後とも協力いただける事業者や施設の数を増やすことが課題」と語りました。また、6事業者のうち社会福祉法人香美町社会

福祉協議会の田中秀春会長は「今回を契機に防災意識を高め、災害時には円滑に受け入れができるよう、さらに体制の強化を図りたい」と語られました。町では、今回の協定以外にもさらに福祉避難所として可能な施設を広げていくとともに、災害時要援護者に対する支援が迅速、的確に行えるよう協定締結事業者との連携を深めていくこととしています。

今後も皆さんのご理解とご協力をよろしく願います。

※「福祉・防災マップささえあい要援護者名簿」に登録された要援護者のうち、自力で避難できない人

【協定を締結した6事業者と施設】

- 社会福祉法人香美町社会福祉協議会
 - ・香住地域福祉センター（香住区森）
 - ・村岡老人福祉センター（村岡区村岡）
 - ・小代高齢者生活支援センター「いこいの里」（小代区忠宮）
- 公立香住病院
 - ・介護老人保健施設「ゆうすげ」（香住区若松）
- 社会福祉法人香寿会
 - ・特別養護老人ホーム「しいの木荘」（香住区森）
- 社会福祉法人みかたこぶしの里
 - ・特別養護老人ホーム「むらおかこぶし園」（村岡区村岡）
 - ・特別養護老人ホーム「こぶし園」（小代区神水）
- 株式会社香住観光公社
 - ・国民宿舎ファミリーイン今子浦（香住区境）
- 鉢伏開発観光株式会社
 - ・リゾートヴィラハチ北（村岡区和池）

防災・減災事業の財源として 個人住民税均等割額が 年額 1,000 円引き上げ

●問い合わせ先 役場税務課

「東日本大震災からの復興に関し地方公共団体が実施する防災のための施策に必要な財源の確保に係る地方税の臨時特例に関する法律」の施行に伴い、平成26～35年度までの10年間、臨時的に個人住民税の均等割額を、町民税と県民税ともに500円ずつ引き上げます（右表のとおり）。

なお、この増額分は避難所などの防災拠点や防災設備の整備などの財源に充てられます。

皆さんの安全・安心を確保するため、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

●個人住民税均等割額（年額）

	現行 (平成25年度まで)	引き上げ額	改正後 (平成26～35年度)
個人住民税均等割額	4,800円	1,000円	5,800円
町民税均等割額	3,000円	500円	3,500円
県民税均等割額	1,800円	500円	2,300円

文芸かみ

真砂俳句会

3月句会から

おめでとうございます

町内から表彰受賞者がありました

(順不同・敬称略)

第45回日展 第2科(洋画)入選

題名「朝の厨房II」

山田和司(香住区沖浦)



兵庫県のじぎく賞

火災予防の夜警活動を長年にわたり実施

西谷 仁(村岡区福岡)



さとの空き家活用支援事業

空き家への居住を支援!

●問い合わせ先

役場企画課、県住宅政策課 Tel 078・362・3583

兵庫県では、現在空き家になっている木造一戸建て住宅において、居住するために水回りなどの改修をする人を対象として、その工事費の一部を最大100万円(上限3分の1)まで助成する「さとの空き家活用支援事業」を募集しています。



●対象住宅

次の①～③のすべてを満たすもの

- ①木造在来工法で建築された一戸建ての住宅
- ②水回り設備などの改修工事が必要と認められる住宅
(土間やかまどなどの改修、浴槽の改修、くみ取り便所を水洗便所とする改修など)
- ③10年以上居住することが明らかな住宅

●対象者

空き家に居住しようとする人または空き家を賃貸住宅として活用する者

●対象経費

台所、浴室、便所(いずれかも可)の改修工事費およびこれらに附帯する内外装改修工事費

●募集期限

6月30日(月)

煌々と螢鳥賊の船入港す
有田美代子

自転車屋を貫く一代桜散る
今西政枝

彼岸会や姉妹の老い方くらし方
小川サヨ子

花冷えや僧侶の所作の美しき
川端静子

いぬふぐり紙飛行機の着地点
小柴光代

申告に出合いし恩師の車椅子
駒居君香

海好きのおのずと海へ梅日和
高橋二三子

浪音のゆさぶる木の芽崖不動
谷脇政江

春の風漁師募集のピラ貼られ
長扶微子

若草の牧なめつくす牛の舌
長谷川喜美

天空の城のにぎわい桜咲く
福田恵津子

晩年のなかった父母の春彼岸
村瀬美智子

◆定例会(香住文化会館)
4月10日 毎月第一土曜日 午後1時～4時
11月3日 毎月第一火曜日 午後1時～4時

前山の春は白から生まれり
森田淳子

(掲載は氏名の五十音順)



こんにちは、赤ちゃん



この記事につきましては、関係者の皆さんにホームページ上での公開承諾を得ておりませんので、個人情報保護によりホームページ上での掲載を控えさせていただきます。

※このコーナーは、先月(3/21～4/16)の届出分の内、承諾を得た方のみ掲載しています。(届出順・敬称略)

お悔やみ申し上げます

この記事につきましては、関係者の皆さんにホームページ上での公開承諾を得ておりませんので、個人情報保護によりホームページ上での掲載を控えさせていただきます。

※このコーナーは、先月(3/21～4/16)の届出分の内、承諾を得た方のみ掲載しています。(届出順・敬称略)

求人情報

詳細はハローワークにおたずねください

(平成 26 年 4 月 15 日現在、順不同)



●問い合わせ先 ハローワーク香住 TEL 0796・36・0137

＜フルタイム＞				
職種	事業所名	勤務地など	年齢	人数
パティシエ/ベーカリー	㈱日本海フーズ	香住区香住	不問	1
水産加工			不問	2
森林技術者	北但西部森林組合	村岡区和田	45以下	5
集配	北近畿運輸㈱	香住区若松	不問	1
営業	㈱出石モーターズ	小代区	不問	3
フロント	尙さだ助	香住区下浜	40以下	2
調剤薬局受付	㈱WOW GROUP	香住区内	不問	2
看護	村瀬医院	村岡区村岡	不問	1
製造包装	㈱蔵平水産	香住区七日市	60以下	3
商品管理	マルカツ水産㈱	香住区隼人	不問	1
講師・運営スタッフ	㈱立志(京都進学セミナー)	香住区	35以下	1
警備	尙SKY警備	香住区香住	18以上	3
工場内作業	㈱カネサ	香住区境	不問	1
看護		香住区無南垣	不問	1
グループホーム介護	社会福祉法人 香美町社会福祉協議会		不問	2
訪問介護		村岡区村岡	不問	2
事務		香住区森	不問	1
企画開発	マルヨ食品㈱	香住区香住	40以下	1
営業・配達			不問	1
総合	㈱トキワ	香住区三谷	40以下	1
水産加工	㈱丸共食品	香住区若松	不問	5
歯科衛生士	かわばた歯科医院	香住区若松	不問	1
介助支援	社会福祉法人 兵庫県社会福祉事業団ひまわりの森	村岡区村岡	不問	1
調理	大平会(道の駅あゆの里矢田川)	村岡区長瀬	不問	1

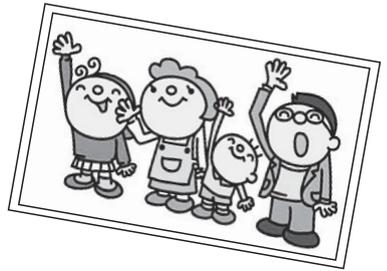
＜パートタイム＞				
職種	事業所名	勤務地など	年齢	人数
医療事務	下山医院	香住区香住	不問	1
レジ		村岡区大糠	不問	1
レジ	㈱ナカケー	香住区若松	不問	1
フロント	㈱香住観光公社(ファミリー今子浦)	香住区境	不問	1
接客・調理補助			不問	1
フロント	尙さだ助	香住区下浜	40以下	2
販売・事務	㈱トキワ	香住区三谷	不問	1
水産加工	㈱丸近	香住区香住	不問	7
訪問介護	たじま農業協同組合	町内	不問	2
看護助手	村瀬医院	村岡区村岡	不問	1
レジ・品出し	㈱トヨタ(トヨタ香住店)	香住区香住	18以上	1
配達	尙味さい	香住区香住	不問	1
訪問ヘルパー		村岡区村岡	不問	1
訪問ヘルパー	社会福祉法人 香美町社会福祉協議会	香住区森	不問	1
販売	ローソン養父万久里店	ローソン村岡店	不問	3
販売	㈱コメリ中四国地区本部	村岡区大糠	不問	1
看護師	社会福祉法人 兵庫県社会福祉事業団ひまわりの森	香住区森	不問	1

編集後記

新緑がまぶしい季節。道端の雑草も初々しさを感じさせますが、それもあつという間。濃緑に、そしてますます広がりをみせる名を知らぬ草。人の成長に比べて自然の営みの力強さ、早さは、すごい一言です。▼踏まれても踏まれても努力することを「雑草魂」と言うそうです。でも、雑草を見てると精神論だけではない「何か」を感じます。誰に教えられることもなく自然の中で生き抜く知恵を育み、生命力に富み、個でなく集団で命をつなぐ。日々生活する上で、意外な所にお手本がいるような気がします。▼とはいえ、今年も雑草先生とは、熱い、暑い、戦いをしなければなりません。草刈り機という武器を手にしても、いつともこちらが根負けしてしまいますが……

写真でつづる
まちのできごと

Photo News



▲長井小学校の新入生の皆さん



▲兎塚小学校の新入生の皆さん



▲小代小学校の新入生の皆さん

町内小学校入学式（4月8日）

ちよつぴり緊張。でも、元気いっぱいの新1年生！

町内11小学校（余部小学校御崎分校を含む）で4月8日に一斉に行われた入学式。ピカピカのランドセルを自慢げに背負い、ドキドキ・ワクワクしながら小学校の門をくぐった新1年生。今年は町内で135人が、緊張した中にもはじけるような笑顔を見せてくれました。先生の話をよく聞き、友だちをたくさん作って、小学校生活を思いっきり楽しもうね。





ふるさとの味を給食に！

村岡学校給食センター竣工記念式典（3月26日）

ふるさとの食材にこだわった「日本一のふるさと給食」の推進を掲げる香美町。その拠点施設の一つ、村岡学校給食センターが村岡区入江に完成し3月26日、記念式典が行われ、関係者など約40人が参加。テープカットなどで竣工を祝った後、最新設備などを導入したセンター内を見学しました。

旧施設は昭和44（1969）年3月に村岡小学校敷地内に完成。しかし45年が経過し老朽化が目立ってきたことから、村岡小学校の耐震化整備に併せて、射添会館多目的ホール跡地に改築することになりました。鉄骨造一部2階建てで、延べ床面積は682㎡。総工費は約3億8千万円です。

明るく衛生的なドライシステムや快適な作業環境を実現したオール電化のほか、食物アレルギー対策としての特別食コーナーや地産地消を推進するための野菜ストック用の冷蔵庫などを設置しています。給食の提供範囲は、村岡区内の小中学校や幼稚園など7施設で、4月14日から子どもたち約400人にふるさとの味を届けています。

式典で浜上町長は「この給食センターが、ふるさと給食の中心施設として地産地消を後押しし、子どもたちの健やかな体づくりと食育の推進に大いに役立ってもらうことを期待しています」とあいさつしました。



▲真新しい調理器具を見学する関係者



山陰海岸ジオパークと海の魅力が詰まった施設が完成！

香美町立ジオパークと海の文化館リニューアルオープン（4月5日）

香美町海の文化館（香住区境）が4月5日、新たに「香美町立ジオパークと海の文化館」としてリニューアルオープン。関係者によるテープカットなどで開館を祝いました。

浜上町長は「町の魅力を発信する素晴らしい施設が完成しました。観光の拠点施設の一つになることを期待しています」と語りました。

香美町海の文化館は平成7年に開設。これまでに多くの皆さんに親しまれてきましたが、今年度の山陰海岸ジオパークの世界ジオパークネット

トワークへの再認定審査に合わせ、内装や展示内容などを一新。昨年4月から約9千万円をかけて改修工事を行い、ジオパークに触れ、学べる施設として生まれ変わりました。

1階はジオパークの地形、地質、またジオパークの生み出した産業、文化などを紹介、2階は漁業や魚介類の展示物が集められています。

入館は無料（水産加工体験実習は有料）で、開館時間は午前9時～午後5時。毎週水曜日と年末年始が休館です（祝日の場合は翌日が休館）。



▲来場者に模型を使って町内の特色ある地形を説明する
中川憲幸館長（写真左）



初めての「魚（とと）の日」を記念して、魚尽くしの1日！

魚を食べよう！とトフェス（4月20日、香住水産加工業協同組合上屋）

水産振興と魚食の普及・拡大を目指して制定された「香美町魚食の普及の促進に関する条例」。4月1からの施行を記念して同月20日、記念イベント「魚を食べよう！とトフェス」が香住水産加工業協同組合の上屋で行われました。

同条例では、毎月20日を「魚（とと）の日」、また毎年10月を「香美町魚食普及月間」とし、町内産の水産物の消費拡大や地産地消、そして地域経済の活性化を図ること目標に掲げていて、こうした魚食の推進に特化した条例は全国的にも珍しいとのこと。

この日の「ととフェス」は、条例施行後に初めて迎える「魚（とと）の日」を記念して行われたもの。最大の売り物は「ととの量り売り」で、水産加工品や新鮮な魚介類を1kg当たり1010円で販売。地元産が市場より安く手に入るとあって、多くの人が買い求めていました。



▲新鮮なスルメイカを買い求める来場者

役場各課など 主な施設の連絡先

役場本庁舎	36・1111(代表)
総務課	36・1111
財政課	36・1942
企画課	36・1962
税務課	36・1113
会計課	36・4321
町民課	36・1110
消費生活相談	36・1941
健康課	36・1114
福祉課	36・1964
農林水産課	36・0846
観光商工課	36・3355
建設課	36・1961
上下水道課	36・0420
議会事務局	36・1963

村岡地域局 94・0321(代表)
小代地域局 97・3111(代表)

町教育委員会 94・0101
香住区中央公民館
(香住区生涯学習センター)
36・3764
村岡区中央公民館
98・1366
小代地区公民館
(小代区地域連携センター)
97・3966

公立香住病院 36・1166
公立村岡病院 94・0111

香住文化会館 36・1026
香住老人福祉センター 36・5008
村岡老人福祉センター 98・1000
小代高齢者生活支援センター 97・2202

(すべての施設の市外局番：0796)

まちのうごき

(平成26年4月1日現在)

合計 19,720人 (-91)
男 9,440人 (-42)
女 10,280人 (-49)
世帯数 6,765世帯 (-6)

カッコ内は前月比



◇問い合わせ先 町教育委員会生涯学習課

帝釈寺所蔵

県指定重要文化財

木造帝釈天椅像

今回ご紹介する「ふるさとの誇り」は、帝釈寺(香住区下浜)の本尊、秘仏「木造帝釈天倚像」です。この秘仏は13年に一度開帳されて一般に公開されませんが、今年がちょうどその年に当たり、去る4月13日に開帳され法要が営まれました。

それでは、この秘仏を見ていきましょう。高さは144・9cm、椅子に座った姿で座高は90・5cm。両目に加えて額にもう一眼あるほか、衣の下には甲冑をまとっています。帝釈天は仏法を守護する「戦いの神」であることから、こうした甲冑をつけていると考えられています。もともと帝釈天は、インドのバラモン教の神で「インドラ」と呼ばれる軍神で

したが、仏教に取り入れられ、信仰されるようになりました。

右手に筆、左手に紙の束を持っています。帝釈寺の縁起(起源や由来などの言い伝え)には「右の手に筆をとり、左の手に帳を持ちて、一切衆生の善悪を注す」とあり、すなわち、人間の善悪の行いを記録・監視しているとされています。また、背中の木の板には墨で文字が書かれています。そこには「正安3(1301)年、高階家の女性が現世を穏やかに、未来は良くなるようにと祈願して作ったものである」と記されています。

昨年、富山県の立山博物館で「立山と帝釈天」という企画展が開催されました。この企画展は、立山信仰の重要な側面である帝釈天信仰を取り上げたもので、同館に所蔵されている国指定重要文化財「銅造男神立像」を調査した結果、帝釈天であることが明らかになったことによるものでした。

調査にあたった帝塚山大学の杉崎貴英准教授によると、この像の胸に彫られた銘文には「法華經6部を仏像の中に納める」と書かれていたとのこと。仏像内に経文を納める行為は、平安時代中期以降に盛んに行われた、極楽往生や現世利益を願って経文を地面に埋める「経塚」

と同じものだと考えられます。

以前、本誌第71号(平成23年2月10日発行)でご紹介した帝釈寺所蔵の「青銅製経筒」も、こうした帝釈天信仰に関連しているのではないかと、杉崎准教授は指摘しています。

人間の善行、悪行のすべて記録する帝釈天。そして当時の人々が祈りを込めた経筒。私たちの普段の行いを見つめ直す道標が、今もなお身近な場所で息づいています。

